

# 小林 篤史 准教授

2014年3月、京都大学・アジアアフリカ地域研究研究科修了、博士（地域研究）

近代アジア経済史を専攻し、主に19世紀のアジア域内国際貿易と国際金融の発展について実証研究を行っています。例えば・・・

（1）Atsushi Kobayashi 2022, 'Market integration via entrepôt: Southeast Asia's rice trade, 1828-70', *Economic History of Developing Regions*, Vol. 37 (3), pp. 201-226.

通説に反し、1870年代以前のアジアではシンガポールの中継貿易機能をベースとした商品市場統合が進んでいたことを実証しました。

（2）Atsushi Kobayashi 2022, 'Asia's Silver Absorption through the Triangular Settlement System, 1846-1870', *The Journal of Economic History*, Vol. 82 (2), pp. 442-479.

これまで注目されなかった19世紀中葉のアジアへの銀流入について、アジアの複数地域の高頻度金融データを用いた実証分析により、そのメカニズムを解明しました。

## 院生の指導方針

（1）可能な限り未利用の歴史資料を活用し、歴史的事実を質的・量的分析により解明する方法を指導します。

（2）解明された史的事実を、既存研究が築き上げてきた歴史コンテクストに位置付ける学識・大局的視点を身につける助けをします。

（3）博士課程進学者には、近代アジア史または経済史関連の査読国際ジャーナルへの投稿・掲載を目標とする指導をします。

